

写

新技術研究成果証明書

研究名称：XバンドMPレーダ情報利活用に関する共同研究

(成果証明書番号 第25003号)

研究成果品：「下水道事業におけるXバンドMPレーダ情報利活用に関する技術資料」

2014年3月

研究者：オリジナル設計株式会社

(研究の目的)

本研究は、XバンドMPレーダ情報の活用を促進し、高度な雨水管理を実現するために、XバンドMPレーダの技術的特徴、情報の受信・保管方法を示すとともに、XバンドMPレーダの特質を生かした利活用方法および留意点について技術資料として取りまとめた。

(研究の内容)

本研究の主要な検討項目は、以下のとおりである。

- (1) XバンドMPレーダの特徴の整理
- (2) XバンドMPレーダ情報の管理方法の整理
- (3) XバンドMPレーダ情報の利活用方法および留意点の整理

(研究の期間)

2012年9月から2014年3月まで

(研究の成果)

本研究の成果である技術資料を活用することにより、XバンドMPレーダの特質を活かした利活用方法および留意点について検討できることを確認した。

(共同研究者)

本研究は、公益財団法人日本下水道新技術機構ならびに下記11社による共同研究である。

オリジナル設計株式会社	株式会社中央設計技術研究所	株式会社東京設計事務所
株式会社東芝	中日本建設コンサルタント株式会社	株式会社日水コン
日本上下水道設計株式会社	日本水工設計株式会社	株式会社ニュージェック
三菱電機株式会社	メタウォーター株式会社	

公益財団法人日本下水道新技術機構に設置されたリアルタイム雨水情報ネットワークに関する共同研究委員会において厳格なる審議を行った結果、本研究は上記の研究成果を確認できたことを証明する。

2014年3月31日

公益財団法人 日本下水道新技術機構

理事長

石川 忠男

